

遺伝子解析受託サービス サンプル送付方法

1. サンプルの準備

解析を依頼されるサンプルを適切な容器に入れ、各サンプルが識別できるよう容器に名称を記入します。容器の選択方法やサンプル名のつけ方、容器への名称記入方法はサービスにより異なりますため、それぞれのサービス依頼書をご確認ください。

● 核酸の場合

冷凍または冷蔵便での輸送をお勧めしています。

サンプルタイプ	状態	輸送温度	冷却材
Total RNA	水溶液	冷凍(-20°C)	ドライアイス
ゲノム DNA	水溶液	冷蔵(4°C)または 冷凍(-20°C)	保冷剤または ドライアイス
PCR 産物、cDNA	水溶液	冷凍(-20°C)	ドライアイス

(ご注意) マイクロチューブを使用される際は、液漏れや乾燥を防ぐため、チューブのフタ部分をパラフィルムなどで密封します。

Axiom アレイをご依頼でサンプルプレートを送付される際はフィルムを使用してしっかりと密封してください。



● 組織・細胞サンプルの場合

組織や細胞の状態により、冷凍または冷蔵便で送付してください。

サンプルタイプ	状態	輸送温度	冷却材
組織	新鮮、凍結	冷凍(-20°C)	ドライアイス
	RNA 抽出用試薬*溶解液	冷凍(-20°C)	ドライアイス
	RNA 保護剤**浸漬 (少なくとも一昼夜冷蔵で 浸漬させたもの)	冷蔵(4°C)または 冷凍(-20°C)	保冷剤または ドライアイス
細胞	ペレット、凍結	冷凍(-20°C)	ドライアイス
	RNA 抽出用試薬*溶解液	冷凍(-20°C)	ドライアイス
	RNA 保護剤**浸漬	冷蔵(4°C)	保冷剤

*TRIzol, ISOGEN, QIAzol などのフェノール系試薬及びシリカ吸着キットの溶解/結合試薬

**RNAlater などの RNA 保護剤

(お願い) 凍結新鮮組織は、チューブから組織を取り出す際にピンセットなどを入れられる隙間のある大きめの容器に入れてください。

ヒトサンプルをお送りいただく場合はあらかじめご相談ください。

2. サービス依頼書の準備

受託解析サービス依頼書に必要事項を入力し、印刷しておきます。

「個人情報の取り扱いに関する注意事項」をご確認の上ご署名をお願いします。

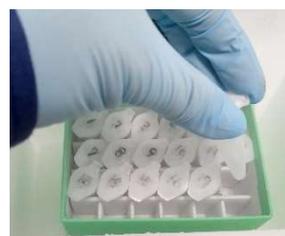
必要事項を入力した Excel ファイルを次の解析依頼書送付窓口よりアップロードしてください。

<https://kurabogrp.app.box.com/f/eef39576be174c70a7e712d6389c032e>

3. 梱包

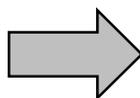
1) 輸送中の破損を避けるため、サンプルをフリーズボックスや遠沈管などの強度のある容器に入れます。

Axiom アレイをご依頼でプレートを送送される際はエアクッションなどでプレートを保護してください。



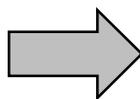
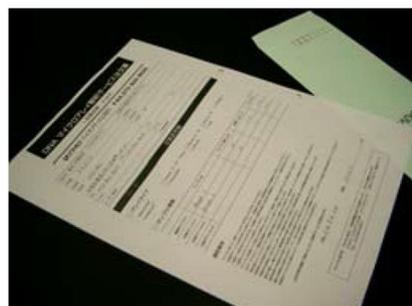
2) サンプルを十分量の冷却材と一緒に発泡スチロール製の箱に詰めます。

ドライアイスを使用される場合は、フリーズボックスや遠沈管などの容器全体がドライアイスに接触するように入れてください。また、ドライアイスは少し砕くと冷却率が高くなります。

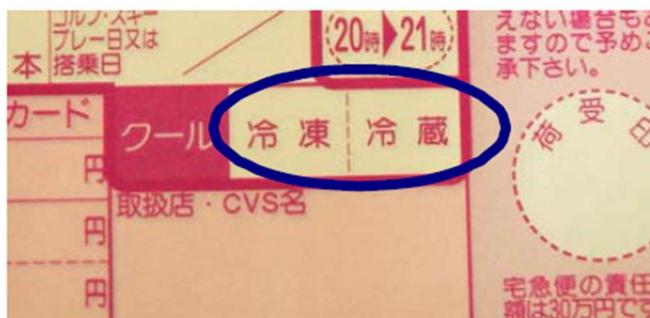


(ご注意) ドライアイスを扱う際は手袋などの保護具を着用の上、十分注意してお取り扱いください。夏場は外気温が非常に高くなります。宅配業者の保冷库も開閉回数が多くなりますと温度が上がってきますため、ドライアイスは多めにに入れていただくことをお勧めします。

3) 印刷しておいたサービス依頼書を防水のためビニール袋に入れ、サンプルに同梱します。



4) 輸送箱にしっかり封をして、冷凍便または冷蔵便で発送してください。



「冷凍」または「冷蔵」を指定

(ご注意) 土曜日、日曜日、祝日のサンプル受け取りは行っておりません。また、輸送日数をできるだけ少なくするため、輸送中に休日を挟まないようなスケジュールでお送りください(遠方の方を除く)。

サンプル送付先

〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-5 クラボウ寝屋川テクノセンター3F

クラボウ バイオメディカル部 遺伝子受託解析グループ

TEL : 072-820-3093